

# 平成29年度第11回 鹿島区地域協議会 会議録

## <地域協議会の日時・場所>

- 1 日 時：平成30年3月23日（金）  
午後1時30分～午後5時25分
- 2 場 所：鹿島区役所大会議室

## 【 会 議 録 】

### 1 開 会

#### ○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数14名

【出席委員名】 9名

五賀和雄、丹野常昭、多田和夫、大塚悦子、豊田ミサ子、  
大内 彰、星ちづ子、但野喜直、西 道典

【欠席委員名】 5名

松野豊喜、森 和浩、菅野行雄、前田典郎、渡部裕幸

委員の過半数が出席していることにより、本会議が成立していることを確認。

### 2 会長あいさつ

### 3 区役所長あいさつ

### 4 会議録署名人の指名

五賀会長が会議録署名人に多田和夫委員と大塚悦子委員を指名。

## 5 議事

### (1) 協議事項

#### ①鹿島区地域ビジョンの見直しについて

##### ○鹿島区地域振興課長

これより議事に入ります。ここからの進行は会長をお願いします。

##### ○五賀会長

それではこれより議事に入ります。

(1)協議事項 ①鹿島区地域ビジョンの見直しについて事務局より説明を求めます。

##### ○鹿島区地域振興課振興係長

資料により説明

##### ○五賀会長

只今事務局より説明のありました資料1について皆さんで協議したいと思  
います。時間を少し取りますので資料について検討していただき、10分後  
再開したいと思います。また、この体系図の中には項目を削除した部分や統  
合した部分があります。この内容で不足する部分がないかどうかの意見をお  
願いします。午後3時30分より再開とします。

##### ○五賀会長

では時間となりました。進め方としては1つずつやっていきますか？

##### ○事務局

柱ごとの方がよろしいのではないのでしょうか？

##### ○五賀会長

では柱ごとに進めていきます。

まず、「地域資源を活かす産業と交流のまち」の中で皆さんから意見はご  
ざいますか？

##### ○丹野副会長

私が気になるのは(1)商工業の再興の中の①地場産業の支援の1)中小企  
業、個人事業者への支援と④地域における創業支援1)新店舗を建てる際の  
補助について気になっています。この項目はお金がかかることだと思います。  
予算の面でどうなのか伺います。また、(3)観光交流の推進①馬事文化を  
核とした観光開発の5)一本松を活かした商品と観光コースの開発から特産  
品・観光コースの開発へ項目変更されていますが具体的なものはありませ  
るか？

##### ○鹿島区地域振興課振興係長

(1)商工業の再興の中の新たに項目を追加した2つについては確かにお金  
のかかるものですが、中小企業、個人事業者への支援として現在行っている  
市の事業としては、市内の中小企業向けに運用原資を市内金融機関に預託す

る「中小企業振興資金貸付金」や市内の中小企業で働く新卒就労者等の職場定着を促進し離職率の低下を図るためメンタルケア等の研修会を開催する「中小企業若年労働者定着支援事業」があります。皆さんからいただいた意見の中で新店舗を建てる際の補助をしてみてもどうかという意見がありました。しかし、今の市の事業で新店舗を建てる際の補助はありません。今後鹿島区地域ビジョンに載せて事業化できるか検討していくようにしたいと考えています。特産品・観光コースの開発についてサービスエリア、セデッテかしまを活用した地域の振興ということで鹿島区においても平成30年度セデッテかしまを利用している方を街中に誘導する観光コースを発掘する機会を設けることを考えております。

○丹野副会長

分かりました。私も商工会の会員なのでそれらの事業は聞いたことがあります。市独自ということではなく商工会等タイアップしてバックアップしていくという理解でよろしいでしょうか？

○事務局

はい

○丹野副会長

あと観光についてはセデッテなどとも連携して何かをこれから出そうということですね。

○鹿島区地域振興課振興係長

先ほどお話したセデッテかしまの件については平成30年度中に検討会を開き、実際に事業化する方向で検討していく場を設けたいと考えております。

○五賀会長

皆さんから他に意見はございませんか？なければ次に進みます。

「健やかに安心して暮らせるまち」の中で皆さんからご意見等ありましたらお受けします。

○多田委員

今の介護保険制度で在宅介護へ移行するような思惑を感じるのですが、いかがでしょうか？また、(3) 地域医療・介護の充実①安心して医療が受けられる環境の整備 2) 在宅医療制度の拡充、促進とありますが、どういったものを考えているのかお聞きします。

○鹿島区地域振興課振興係長

在宅医療制度の拡充については今年の4月から新しい先生が鹿島厚生病院に来て、在宅診療を中心に行うという話を伺っています。

○鹿島区地域振興課長

介護認定には基準が設けられており、認定時に調子が良いと介護度が下が

・って悪いと重くなるということがあると聞いたことがあります。認定の基準が軽くなるように作られているわけではありません。認定調査の項目について書面にした後、医師等で構成された審査会で介護度が決定します。

○丹野副会長

人によっては頑張って元気なように振る舞う人もいます。

○鹿島区地域振興課長

調査員がご自宅に訪問し、調査をした際に元気だということで文書を作っても審査会で医師や看護師、介護士が書面を見て現状とは違っていた場合には修正されます。

○丹野副会長

認定に来る人は1人で来るのですか？

○鹿島区地域振興課振興係長

訪問は1人です。調査項目のチェックはその場で行い、そのデータを認定審査会で医師や看護師にみていただく判断材料となります。

○大塚委員

南相馬市と相馬市の認定方法で南相馬市は厳しいという話が出ていました。一度調査方法の見直しをしていただきたいです。

○鹿島区地域振興課長

今の件は鹿島区地域ビジョンとは別で近隣市町村との格差がないか担当課へつなぎ、状況を聞いてもらいたいと思います。

○但野委員

(4) 放射線対策の充実①除染の推進 1) 仮置き場の確保が削除となっていますが、今後予想される仮置き場から中間貯蔵施設への早期搬出と項目を変更してはいかがでしょうか？

○鹿島区地域振興課振興係長

今但野委員から意見のありました中間貯蔵施設への早期搬出という形で残しますか？

○丹野副会長

除染で出た土が学校や公園に埋めてあります。あれはいつ撤去するのでしょうか？これをはっきりしてもらわないと皆埋めてあることを忘れてしまいます。

○鹿島区地域振興課長

学校や公園に埋めてあるものがあるということは分かっています。平成29年度に埋まっている場所について調査していました。埋まっているものの撤去について早急に行うと聞いていますが、いつ行うかについては確認したいと思います。先ほど但野委員から挙げた意見について項目として載せる

かどうかに決めていただければと思いますのでよろしくお願いたします。

○五賀会長

では但野委員の意見については挙げる方向でいきたいと思います。

他になにかございませんか。なければ次に進みます。

「安全で災害に強いまち」の中で意見はございますか？

○丹野副会長

(1) 原子力災害対策の推進 1)、2) の項目が原発事故に伴う解消へと変更になっていますが、門馬市長の公約で高速道路の無料化については挙げているが医療費についてはいっていないという話が聞こえてきます。私は高速道路の無料化と医療費はセットだと思います。この問題は鹿島区民にとっては重大ですのでお聞きします。

○鹿島区地域振興課長

副会長ご質問の部分については次の(2) その他でも回答する予定となっていますが、高速道路無料化については国とNEXCO 東日本とどういう方法でやればいいのかある一定の方向性が出た段階で、地域協議会及び市民の皆様に周知をしたいと思います。また、高速道路以外の格差解消についてどういう項目を行うかについては決まっていない状況です。

○丹野副会長

無料の期間はいつまで延びたのですか？

○鹿島区地域振興課長

高速道路は平成32年3月、医療費は平成31年2月までです。

○丹野副会長

その期間が終われば格差がなくなる訳で、鹿島区だけ特別で行うことは無いと思います。検討していてその期限が来ては意味がありません。

○鹿島区地域振興課長

できるだけ早く検討を進めたいと思います。

○五賀会長

原発事故に伴う差別問題の解消を重点プロジェクトに入れた方が良いのではないのでしょうか？

○鹿島区地域振興課長

次年度からの地域協議会委員に対し重点プロジェクトに入れてもらうよう申し送りをしたいと思います。

○丹野副会長

震災・原発事故から7年が過ぎて、どうせ鹿島区の格差はどうしようもないと思っていた時に門馬市長によって明かりが灯ったのでぜひ実現をお願いします。

○五賀会長

他にございませんか？

なければ次へ進みます。「明るく環境にやさしいまち」について皆さんからご意見ございますか？

○丹野副会長

高齢者の自主返納について鹿島区は少ないという話を聞きました。原因としては足がないことが挙げられました。鹿島区と原町区でみなタクが始まりましたが料金設定を見直していただきたいです。(3) インフラ整備の推進とありますが、信号機を設置してほしいなど要望があると思いますので区長へ意見を聞くとよいと思います。

○鹿島区地域振興課長

いただいた意見の内容を各課へ振りまして今後事業をやるか調査を行い、事業をぶら下げていくようになります。

○大塚委員

(1) インフラ整備の推進②安全で安心な水の供給 1) 真野ダムの安全性の確保とあります。これを項目として入れることで、皆さんからは安全ではないように思われるのではないのでしょうか？

○鹿島区地域振興課長

ここに載っているのはダムが決壊する可能性を考え、安全性の確保ということで挙げたと認識していました。

○丹野副会長

星委員と私は広域企業団の会議で真野ダムの水は安全だと聞いています。安全であれば記載しない方がよいのではないのでしょうか？

○鹿島区地域振興課振興係長

入れない方がよいのであれば削除します。

○星委員

相馬市の水が売られています。鹿島は北海道の水を売っています。鹿島でも地元の水を売ってはいかがでしょうか？

○西委員

相馬市で売っている水は水道水ですか？

○丹野副会長

ダムの水です。南相馬市でも造っていたと思います。

○鹿島区役所長

平成30年の野馬追までにはラベルを野馬追にして南相馬市でも販売予定です。水は加工して1年間は保存ができます。

○西委員

鹿島区の色を出すために安心・安全なまちだということを目指すために、道路などのインフラ整備をすぐやりますということはいかがでしょうか？

○鹿島区地域振興課長

ビジョンに挙げてすぐできるものとできないものがあります。今、提案のありました道路をすぐやるということを委員の皆さんで決めていただければ、他の行政事業の部分はその分下げますということで良いのかを検討しなければならないと思います。市の方でも修繕が必要な所、見通しが悪い道路、交通事故が多発している道路などは順番を付けて行っていると聞いています。すぐにやるという文言が入っていくとなかなかできないというのが現状かと思えます。長期的に順番を付けてやっていくことはできます。ただ、現在の項目で交通インフラの整備をするということで挙げていますので、この中で対応していくことでいかがかと考えているところです。

○西委員

分かっているながら質問をしました。色を出さないと同じだと思ったので提案しました。

○五賀会長

他にございませんか？

なければ次へ進みます。「地域に学び育つまち」について皆さんからご意見ございますか？

○鹿島区地域振興課振興係

県立相馬支援学校の誘致推進を県立相馬支援学校開校後の地域との連携とすることを事務局より提案します。

○丹野副会長

それがいいと思います。

話は変わりますが、千倉の仮設住宅はいつ壊すのですか？前川原グラウンドは仮設解体後にもグラウンドとして使えますか？

○鹿島区地域振興課長

仮設住宅の跡地を土地所有者へ返す条件としては元の状態にして返すことになっておりますので、グラウンドの状態で返されると思います。千倉の仮設は3月いっぱい退去が完了しますのでその後解体となります。

○西委員

暗渠が入っていたグラウンドも復旧するのですか？であれば小学校のグラウンドも同じでしょうか？

○鹿島区地域振興課長

入っていたものが潰れていれば直すと聞いています。ただし、暗渠が入っていた根拠となる資料が必要だと思えます。グラウンドの図面があればその

とおり直すそうです。小学校のグラウンドについては学校で持っていると思いますので仮設が立っていた部分については従前の状態で戻すと聞いています。

○西委員

地域とPTA、学校が一体となった土曜教室を開催とありますが、鹿島区だけでは難しいと思います。教育委員会へお願いをして公共団体が主体となって行うというビジョンでよろしいでしょうか？

○鹿島区地域振興課振興係長

行政のみで行うことは難しいですので、教育委員会や関係団体と連携して行うことを考えております。

○五賀会長

野球場周辺の利活用について野球場周辺及び千倉グラウンドの利活用と文言を変更していただきたい。

○鹿島区地域振興課長

皆さんの了解を得られればそのようにします。

○西委員

伝統文化の継続支援はどういうことを考えていますか？

○鹿島区地域振興課長

まず、理解していただきたいのは前の地域協議会の皆さんが作っていただいたものであるということです。今市の方でやっているのは芸能発表会の開催等で後継者を育成していただきながら、発表の場を設けるということでやっています。ここに記載したのは、その他にも維持できなくなる部分について支援してほしいという意見があったからです。先ほど申し上げたようにこれを基に各課に振って、できるものがあるのかないのかも含めて検討していただきたいと考えております。

○五賀会長

他にございませんか？

なければ次へ進みます。「安全で災害に強いまち」について皆さんからご意見ございますか？

○丹野副会長

「災害公営住宅、集団防災移転等に係る行政区、隣組の再編」とありますが、小さい行政区をまとめることではないと思います。原町区は世帯数が多いので分割する必要があると思いますが、鹿島区の行政区長から隣の行政区と統合した方が良いなどの話は出たのでしょうか？

○鹿島区地域振興課長

今すぐという話は挙がりませんでした。ただ、人手がない、などの理由で



5年、10年後は再編が必要だという話は挙がりました。

変わりました、地域協議会の皆さんに決めていただきたい部分として柱を追加しました。

○五賀会長

この名称は「明るく環境にやさしいまち」でよろしいでしょうか？

○委員より

「異議なし」の声

○五賀会長

他にございませんか？

なければ、皆さんの意見をいただきながら見直しの中に意見を付け加えていただいて、事務局にまとめていただき、次回の委員へ提案することにご異議ございませんか？

○委員より

「異議なし」の声

～一時休憩～

## (2) その他

### ①鹿島区内における各種事業の進捗状況について

○五賀会長

では次にその他①鹿島区内における各種事業の進捗状況について協議いたします。事務局より説明をお願いいたします。

○事務局

今回資料2のとおり会長から事業の進捗状況について担当より説明をいただきたいという依頼がありました。これらの内容について番号順に担当課より説明を申し上げます。まず新エネルギー推進課より風力発電施設について説明をいたします。

○新エネルギー推進課長

資料2-1、2-2をもとに説明

○但野委員

運転期間が20年となっています。その後はどうなりますか？

○新エネルギー推進課長

引き続き地元の事業者で管理を行っていただきたいと思っておりますが、やっていただける事業者がいなければ撤去となります。

○丹野副会長

発電した電気は地元で使うのですか？その電気を使う場合料金が安くなったりしますか？

○新エネルギー推進課係長

鹿島区の川子にある変電所を通して鹿島区で使っていただくようになります。使いきれない場合は相馬市にも供給します。電気料金に変わりはありません。再生可能エネルギーの買い取り料を皆さんで負担しています。こちらが年々高くなっています。これについては全国的なものですが再生可能エネルギーが増えれば負担も増えていく形です。

○西委員

売電は3月20日からと書いてありますが、始まったということでしょうか？

○新エネルギー推進課長

3月20日から売電が始まっています。

○五賀会長

南相馬市や鹿島区に対する貢献はありますか？

○新エネルギー推進課長

発電事業者から貢献策を出していただいているのでそれによって地元還元していきたいと考えております。

○五賀会長

固定資産税はいかがですか？

○新エネルギー推進課係長

商業運転なので固定資産税はかかります。具体的な数字は不明ですが20年間で太陽光と風力合わせて10億円以上は税金として納めていただくことになるかと思えます。

○大内委員

安定供給の面はいかがでしょう？

○エネルギー推進課係長

太陽光ですと日中のみの発電であり、風力は風が吹いていないと発電ができません。11月から5月までは風が強いので常時発電できています。しかし、夏場は風が弱いので少し波があります。

○五賀会長

その他皆さんから何かございますか？

ないようですので、この件に関しては終了します。

○鹿島区地域振興課振興係長

次に野球場隣接のサブグラウンド整備について文化スポーツ課より説明を行います。

○文化スポーツ課長

説明

○五賀会長

ただ今、説明が終わりました。皆さんから質問はございますか？

○丹野副会長

サブグラウンドは必要だと要望がありましたが、駐車場はどうなっていますか？また、開放度はどの程度考えていますか？

○文化スポーツ課長

用地確保の面積は18,000㎡です。これはグラウンドとしてサッカー場1面の面積と同規模です。また、付帯施設として駐車場150台、トイレ1か所、防護ネットを整備する計画となっています。ここが整備できれば少年野球やグラウンドゴルフ、サッカー等多目的利用ができるように考えております。

○丹野副会長

いつできますか？

○文化スポーツ課長

国・県の財源が確保でき、できる限り早い段階で進めていきたいと思っています。

○五賀会長

平場ならグラウンドゴルフとして使うことはできませんか？

○文化スポーツ課長

現在平場になっていますので、積極的に検討していきたいと思えます。なお、本事業については、新市長への引き継ぎの中で、復興総合計画の見直しはあるもののそれとの整合性を保ちながら進めていくことの話がありました。

○五賀会長

他にないようですので野球場隣接のサブグラウンド整備について終わりたいと思えます。

○鹿島区地域振興課振興係長

続いて3、4、5については鹿島区産業建設課で説明を行いますので一括で説明したいと思えます。

○鹿島区産業建設課長

説明

○丹野副会長

3番について癒しの話が出ましたタラソテラピーをやるのか、別の設備で癒しをやるのか詳しくお聞かせください。

○鹿島区産業建設課長

当初の計画は足湯と海水を使った親水公園というものほとんど緑地公園という内容でした。今回はこれをそのままやるのではなく、前の意見をたたき台に検討していく考えです。

○丹野副会長

以前この話で鹿島区が二分化しました。同じにならないよう注意してやっていただきたいです。

○鹿島区産業建設課長

その話は伺っています。注意して進めていきます。

○五賀会長

牛島の足湯に使う予定だった井戸の場所はわかりますか？

○鹿島区産業建設課長

場所は確認しています。現在蓋がかかった状態です。

○丹野副会長

利用できますか？

○鹿島区産業建設課長

できるかどうかは分かりません。地震の揺れでずれて使えないかもしれません。

○五賀会長

確認する必要はあると思います。

○鹿島区産業建設課長

使えるかどうかは検討委員会の中でどうするか決めていきたいと思っています。

○五賀会長

他に何かございますか？

なければ3、4、5、について終わりたいと思います。

○鹿島区地域振興課振興係長

次に6の説明を鹿島区地域振興課より行います。

○鹿島区地域振興課長

先ほどもお話ししましたがお話できることとしては国、NEXCO 東日本とやる方法の検討を行っています。

高速以外に医療費の話も出ましたが、できるかどうか検討しています。

○丹野副会長

医療費もセットで検討をお願いしたいです。

○五賀会長

医療費のことが公約の中で話したかどうか問題であり、困惑します。

○鹿島区地域振興課長

公約の中では高速道路の無料化の格差是正の公約がありました。医療費に

については公約としてありませんでしたが格差があるものとしては、検討しています。

○大内委員

無料化になればETCは使えないので原町から乗るようになるのですか？

○鹿島区地域振興課長

今、大内委員がおっしゃったとおり鹿島のスマートインターを使う場合ETCカードが必要ですのでその対応についても方法を考えています。今のところはできるかできないかを含めて検討している段階です。

○五賀会長

その他委員から何かございますか。なければ、これを持ちまして本日の議題は全て終了しました。長時間にわたりご苦勞様でした。

6 閉 会

以上のとおり相違ありません。

会 長 五賀和雄

会議録署名人 多田和夫

会議録署名人 大塚悦子